



いわき生まれの
いわぶち友
参議院議員
も応援に駆けつけま
した

宮川えみ子サポーターニュース

2023年8月号

(会内資料)

発行者 宮川えみ子サポーターズ ☎ 77-0778 63-8635
Fax 77-0779



菅野宗長市議 いわぶち友参院議員 熊谷智委員長 宮川えみ子県議 吉田えいさく県議 広田次男後援会長 高橋明子市議

困った時には宮川えみ子県議

なくてはならない共産党の議席を何としても！
2000人の熱気にあふれる宮川えみ子事務所開き！



と会場は
熱気にあふ
れました。

何としても！

産党の議席を

はならない日本共

産党の議席を

「困った時はすぐに飛んできてく

れる頼りになる宮川さん。何として

も宮川さんに県議会に行ってもら

わなくては始まらない」

「暮らしを守る県政

のためには、なくて

はならない日本共

産党の議席を

訴えが続きました。

(地元の訴え)

天野真智子さん (勿来・遠野地区)

河井千代恵さん (常磐地区)

遠藤利恵子さん (小名浜地区)



500人を超える参加者で埋め尽くされたイオンモール前全国集会 8/27



汚染水が流された日の怒りの抗議行動 in いわき駅前 8/24



北茨城市や三重県からも参加しオンラインも含めて100人の参加のいわき駅前抗議集会 8/24

汚染水（ALPS処理水）海洋放出強行に断固抗議 約束違反の海洋放出は直ちに中止せよ！

聞く耳持たず！
約束も守らない！
民主主義の根幹を揺るがす
海洋放出強行！

岸田政権は、多くの漁業関係者や県民の声を無視し24日に東京電力福島第一原発の汚染水（アルプス処理水）の海洋放出を強行しました。これは「漁業者など関係者の理解なしには、いかなる処分も行わない」という政府の国民、福島県民への約束を公然と投げ捨てるものです。

政府は「漁業関係者の理解は深まりつつある」としていますが、全国漁業協同組合連合会の坂本雅信会長も、福島県漁連の野崎哲会長も「海洋放出については依然として反対する立場を堅持する」と明言し続け、いわき市漁協の江川組合長は「政府は今後起きる風評被害をどう考えているのか」と怒りをあらわにしています。

また、いわき市議会からは漁業者との約束を履行するよう求める意見書・決議が、宮城県議会からは海洋放出以外の処分方法の検討を求める意見書が可決されるなど自治体からも懸念の声があがっており、理解が深まっていないのは明らか

広田弁護士と原告予定のみなさん（8/23日記者会見）

処理水放出差し止め求め提訴（9/8）

漁業関係者など160人あまり（第一次）が福島地裁に提訴

只今第二次原告団申し込み受付中
申し込み締め切り 10月10日

【申し込み先】

訴訟団事務局（丹治） ☎ 090-7797-4673

または、次のメールアドレスでも申し込みできます。

Email: ran1953@sea.plala.or.jp

郵便番号、住所、名前、メールアドレス（お持ちの方）
上記の情報を送ってください。

◆申込用紙は地区委員会にもあります。



広田弁護士と原告予定のみなさん（8/23日記者会見）

「聞く耳」をもたず、約束も守らない、岸田首相の政治姿勢は民主主義の根幹を揺るがすものです。
汚染水（アルプス処理水）の海洋放出を強行すれば、漁業のみならず加工・輸送・卸業や観光への様々な影響が出ることは避けられず、福島の復興に重大な障害となります。
汚染水の海洋放出は中止すべきです。



処理水海洋放出の中止を国に求める申し入れ

（福島復興共同センター 9/31）

署名 71,617 筆を国に提出